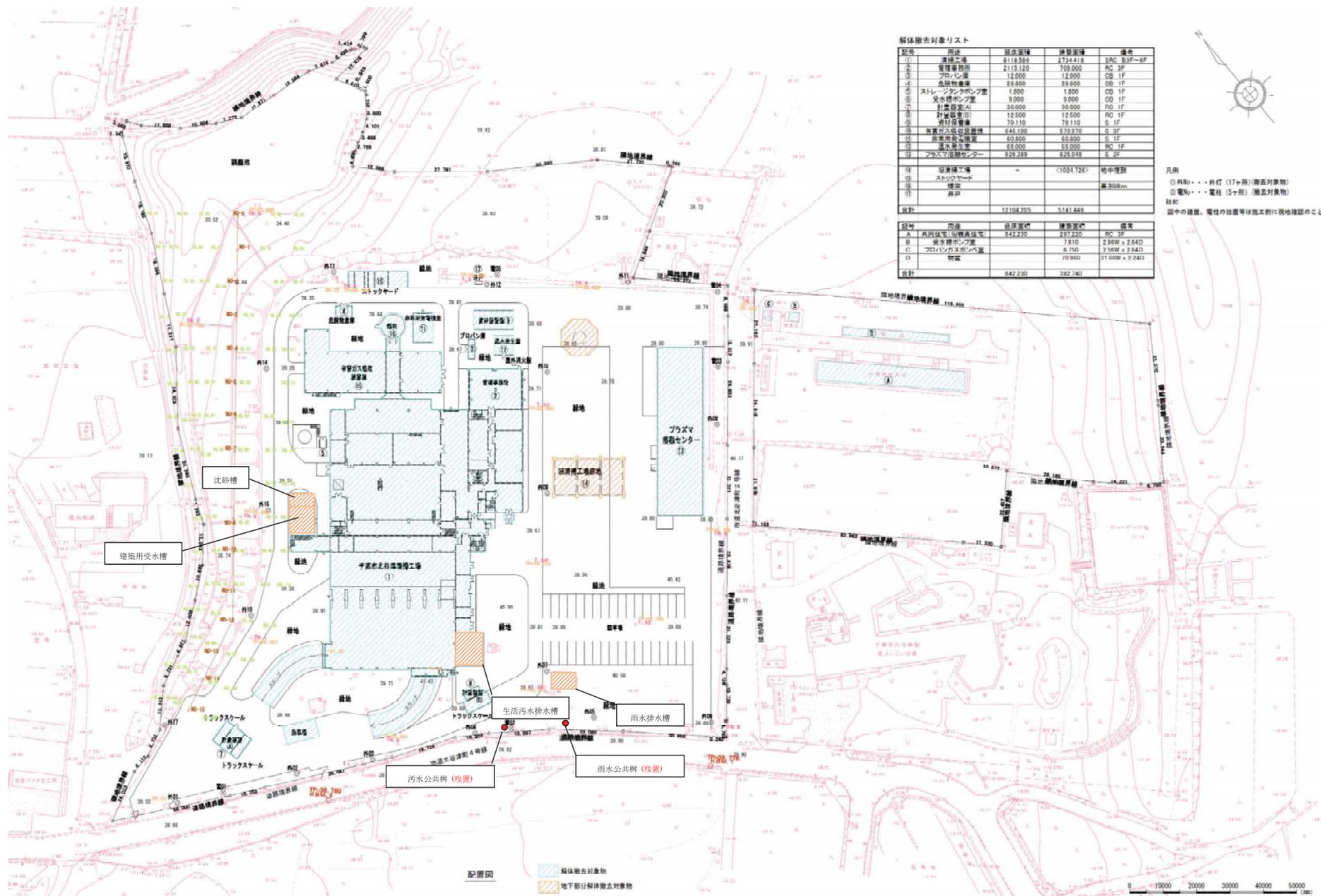


解体工事



解体撤去対象リスト

記号	用途	員数定員	建築面積	構造
①	農機工場	8,118,588	2,724,418	RC 3F~6F
②	管理事務所	2,113,120	709,000	RC 3F
③	プロパン倉	12,000	12,000	CB 1F
④	倉庫物置庫	28,800	28,800	CB 1F
⑤	ストレープタンクポンプ室	1,800	1,800	CB 1F
⑥	受水タンクポンプ室	8,000	9,000	CB 1F
⑦	針葉樹実入	30,000	30,000	FD 1F
⑧	針葉樹実出	12,000	12,000	FD 1F
⑨	針葉樹実集	79,110	79,110	S 1F
⑩	高圧ガス吸引設備	645,100	673,970	S 3F
⑪	非常用動力機庫	60,800	60,800	S 1F
⑫	緊急発電機	65,000	65,000	RC 1F
⑬	プラズマ廃棄センター	224,230	225,043	S 2F
⑭	旧集積工場	-	<1024.726>	地中埋設
⑮	ストックヤード	-	-	高さ20m
⑯	橋	-	-	-
⑰	井戸	-	-	-
合計		12,108,205	5,161,648	

記号	用途	員数定員	建築面積	構造
A	両用缶室(旧農機缶室)	242,220	297,220	RC 3F
B	受水タンクポンプ室	7,810	2,959 x 2,640	-
C	ストレープタンクポンプ室	8,340	2,569 x 2,840	-
D	物置	10,900	21,800 x 2,740	-
合計		842,230	382,740	

凡例
 ○ 井戸(17ヶ所)(掘削対象物)
 ⊗ 電柱(2ヶ所)(掘削対象物)
 註記
 図中の建屋、電柱の位置等は施工前に現地確認のこと

解体撤去範囲図

プラント設備概要 (1) ごみ焼却施設

施設名称	設備名称	機器名称	形 式	数 量
工場棟	受入供給設備	ごみ計量機	ロードセル式	2基
		搬入退出路	一方通行方式	
		プラットホーム	鉄筋コンクリート造一部鉄筋 ALC 造	
		ごみ投入扉	油圧開閉二折はねあげ式	7門
		ごみピット	鉄筋コンクリート造防水構造	1基
		ごみクレーン	フォークバケット付天井走行クレーン	2基
	燃 焼 設 備	投入ホツパ	鋼板製角形	2基
		乾燥設備	デ・ロール式可変速揺動階段式	2基
		燃焼設備	デ・ロール式可変速揺動階段式	2基
		後燃焼設備	デ・ロール式プレートカッター付可変速揺動階段式	2基
		ストーカ駆動装置	可変容量形パワーパック	1式
		焼却炉本体	デ・ロール式	2基
		空冷壁用送風機	片吸引ターボ形	2基
		助燃バーナ	ロータリーバーナ	2基
		燃料貯蓄槽	堅形円筒鋼板製	1基
		サービスタンク	円筒鋼板製	1基
		灯油移送ポンプ	ギア式	2基
		炉内水噴霧ポンプ	多段タービンポンプ	3基
	排ガス冷却装置	蒸気ボイラ	自然循環式コーナーチューブ形	2基
		過熱器	水平蛇行形管式	2基
		煤吹器(スートブロウ)	電動形蒸気噴霧式	2炉分
		給水タンク及び脱気器	スプレー式	1基
		ボイラ給水ポンプ	多段タービンポンプ	3基
		薬注装置	プランジャーポンプユニット	2ユニット
		パージタンク	円筒鋼板製	1基
		連続ブロー装置	連続式	2基
		蒸気ヘッダ	円筒形横置	1基
		高圧蒸気コンデンサ	強制冷却式	2ユニット
		低圧蒸気コンデンサ	強制冷却式	2ユニット
純水装置		2床3塔全自動操作式	1式	
陽イオン交換塔		堅形円筒	1基	
脱炭酸ガス塔		堅形円筒空気吹込式	1基	
脱炭酸ブロウ		ターボブロウ	1基	
陰イオン交換塔	堅形円筒	1基		

		スクラバ	堅形円筒	1基
		腹水タンク	円筒横置	1基
		フラッシュタンク	鋼板製	1基
		中間槽	堅形円筒	1基
		塩素貯槽	堅形円筒	1基
		苛性ソーダ貯槽	堅形円筒	1基
		塩酸計量機	堅形円筒	1基
		苛性ソーダ計量機	堅形円筒	1基
		亜硫酸ソーダ溶解槽	堅形円筒	1基
		中和用希釈槽	堅形円筒	1基
		純水槽	鉄筋コンクリート	1基
		腹水ポンプ	片吸込渦巻形	2基
		ボイラ中間ポンプ	片吸込渦巻形	2基
		純水中間ポンプ	渦巻形	2基
		亜硫酸ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム形	2基
		中和用注入ポンプ	ダイヤフラム形	2基
		処理水ポンプ	水中形	1基
		処理水ポンプ	水中形	1基
		純水補給ポンプ	片吸込渦巻形	2基
	排ガス処理整備	電気集じん器	乾式屋内形	2基
		消石灰サイロ	堅形円筒	1基
	給排水設備	高架水槽	角型鋼板製	2基
		井戸ポンプ	水中形	1基
		機械揚水ポンプ	渦巻形	2基
		建設揚水ポンプ	渦巻形	2基
		冷却揚水ポンプ	渦巻形	2基
		冷却塔	強制通風式	1基
	排水処理設備	ごみ汚水ポンプ	水中形	2基
		沈殿槽ポンプ	水中形	2基
		灰汚水ポンプ	水中形	2基
		生活汚水ポンプ	水中形	2基
		消泡水ポンプ	水中形	2基
		放流ポンプ	水中形	2基
		汚泥ポンプ	水中形	2基

		曝気用ブロワ	ロータリー形	1基
		逆洗用ブロワ	ロータリー形	1基
		滅菌器	接触溶解式	1基
余熱利用設備		給油タンク	円筒堅形	1基
		蒸気タービン	横形多段衝動背圧タービン	1基
		発電機	横軸回転界磁全閉風道循環形 三相交流同期発電	1基
通風設備		押込送風機	片吸込ターボ形	2基
		誘引送風機	両吸込ターボ形	2基
		煙突	鉄筋コンクリート	1基
		炉温調節用通風機	片吸込ターボ形	2基
		蒸気式空気予熱器	ペアチューブ堅形多管式	2基
		ガス過熱式空気予熱器	横管2折式	2基
灰出し設備		灰出しコンベヤ	ローラーチェーンフライトコンベヤ	2基
		灰ピット	鉄筋コンクリート製防水構造	1基
		灰クレーン	マントロリー式	2基
飛灰処理設備		No.1 飛灰移送コンベヤ	ケースコンベヤ	1基
		No.2 飛灰移送コンベヤ	ケースコンベヤ	1基
		振分コンベヤ	スクリュウコンベヤ	1基
		養生コンベヤ	ベルトコンベヤ	2基
		飛灰貯留槽	円筒下部円錐鋼板製	1基
		飛灰定量供給装置	テーブルフィーダ式	1基
		セメント貯留槽	円筒下部円錐鋼板製	1基
		混練機	2軸バドル式混練機	2基
		処理物バンカ	鋼板溶接性角錐型	2基
		集じん器	バグフィルタ式, 排風機内臓形	1基
		加熱水貯留槽	円筒ポリエチレン製	1基
		薬剤貯留槽	円筒 FRP 製	1基
		加湿水注入ポンプ	ダイヤモンド式	2基
		薬剤注入ポンプ	ダイヤモンド式	2基

北谷津清掃工場プラント機器荷重 (参考)

表 建設当時の装置重量を推定。重量データがないものは同規模施設の類似装置重量データからの推定値

名 称	全台分重量 (kg)	備 考	鉄重量概算 (kg)	耐火物重量 (概算) 廃棄物(kg)
北谷津清掃工場				
計量設備	7,500	※参考重量	6,750	
貯じん設備	17,400	※参考重量	15,660	
給じん設備	80,900	※参考重量	72,810	
炉本体設備	784,500	※参考重量、ストー カ重量は平成17年~18 年度更新時数値	31,050	750,000
通風設備	43,500	※参考重量	39,150	
助燃設備	6,326	※参考重量	5,693	
灰処理設備	30,000	※参考重量	27,000	
ガス冷却設備	272,885	灰ホッパ部重量は平 成17年~18年度更新時 数値	245,597	
復水設備	60,226	※参考重量一部平成 21年度更新	54,203	
純水設備	16,430	※参考重量一部平成 21年度更新	14,787	
除塵設備	257,940		232,146	
風道・煙道設備	60,000	※参考重量	54,000	
給水設備	8,547		7,692	
廃水処理設備	6,283	※参考重量	5,655	
余熱利用設備	22,450		20,205	
雑設備	5,920		5,328	
電気計装設備	37,000	※参考重量	33,300	
発電設備	32,700	※参考重量一部H1、 H19更新数値	29,430	
配管設備	12,000	※参考重量	10,800	
ナテコ棟内機器	63,450	※参考重量	57,105	
合 計	1,825,957	kg	968,361	750,000
			鉄重量は装 置重量の 90%と仮定	全重量分

数値はプラントメーカー聞き取り値

注1 ※参考重量は大きさ、仕様等から他の施設を参考に計算したものであるため、正確な数字ではない

注2 実際の重量解体撤去時の数値を正とする

注3 建屋や基礎等建築物及び建築設備機器(空調等)の重量は含んでいない

名 称	全台分重量 (t)	備 考	鉄重量概算 (t)	耐火物重量 (概算) 廃棄物(t)
北谷津プラズマ棟				
灰溶融炉	約30	プラントメーカー聞き 取り調査	約3	約27
再燃・冷却塔	約20		18	
他装置	約10		9	
合 計	約60		約30	約27

注1：灰溶融炉のうち耐火物は約90%と推定

注2：鉄重量はプラント重量の約90%と推定

添付資料 1 2 (5)

建築数量 (参考)

ア. 建築構造数量

項目			単位	本館工場棟	管理棟	煙突	付属建物	付属構築物	その他建物	合計
杭	既製コンクリート	仕様	-	PC杭 φ300~450 L=7~13m	PC杭 φ400 L=12m	PC杭 φ450 L=12m (23m.試験)	PC杭 φ300~350 L=12m	-	PC杭 φ300~400 L=7~14m	
		セット数	本	362	65	73	18		330	848
		長さ	m	3,444	780	887	216		3,390	8,717
コンクリート	基礎・地下	m3	4,509	106	733	8	495	2,011	7,862	
	捨コン	m3	138	10	23	8	29	0	208	
	地上	m3	6,045	1,177	667	126	-	537	8,552	
	地上シタ-	m3	515	75	-	-	-	-	590	
	機械基礎	m3	418	0	-	-	-	-	418	
計	m3	11,625	1,368	1,423	142	524	2,548	17,630		
コンクリートブロック	m ²	253	94	-	56	-	-	403		
耐火煉瓦	m3	-	-	26	-	-	-	26		
鉄筋	基礎・地下	t	573	14	43	1	47	161	839	
	地上	t	767	150	156	11	-	53	1,137	
	機械基礎	t	36	0	0	0	-	-	36	
	計	t	1,376	164	199	12	47	214	2,012	
鉄骨	建物分	t	853	-	-	1	-	338	1,192	
	機械基礎分	t	-	-	-	-	-	-	0	
	計	t	853	-	-	1	-	338	1,192	

*1 付属建物は、プロパン庫、受水槽ポンプ室、計量器室A,B

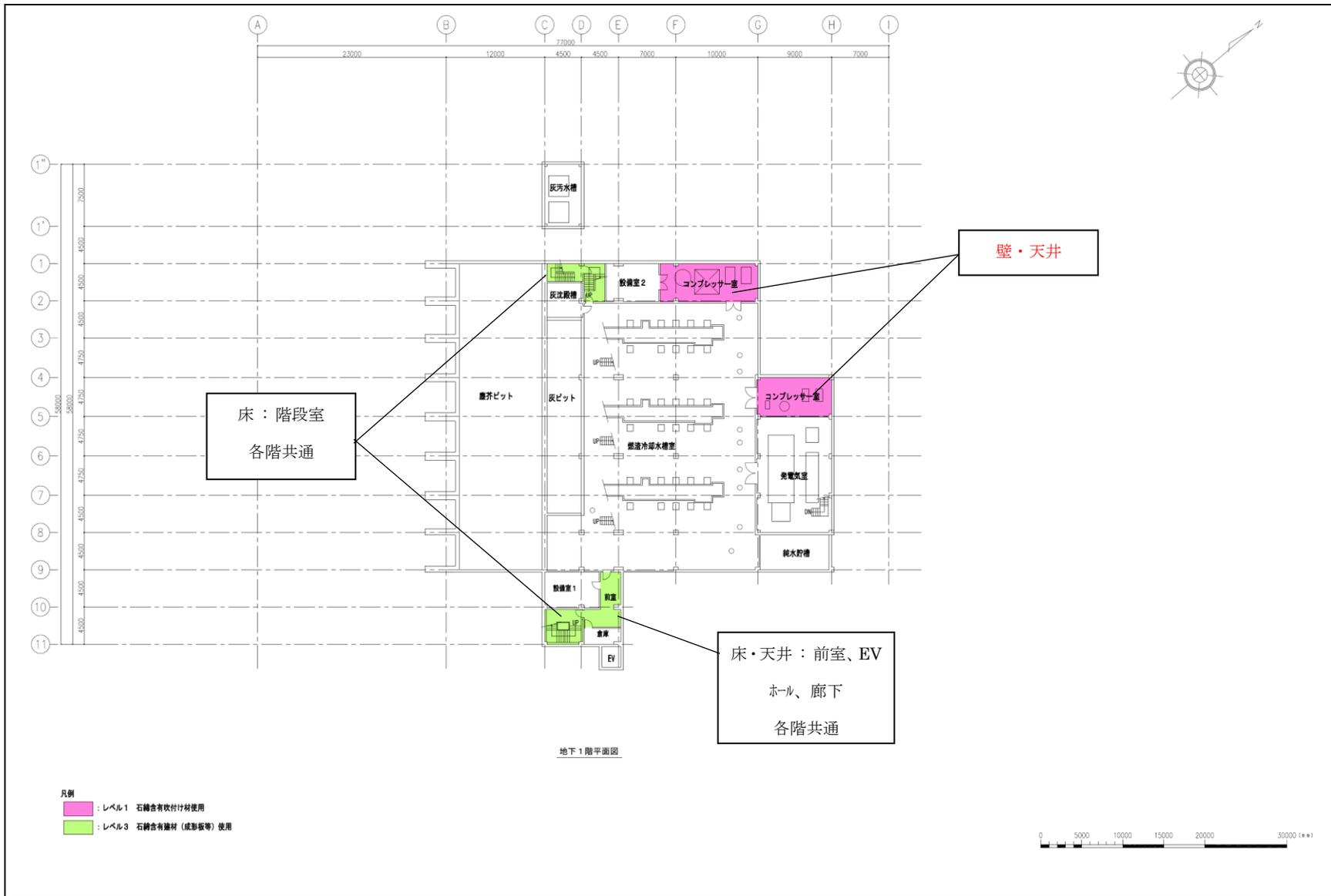
*2 付属構築物は旧洗車場、ランプウェイ、煙道、共同溝、洗車受水槽、灯油ストレージタンク、沈砂槽、建築用受水槽、排水受水槽、生活排水処理槽

*3 その他建物は有害ガス吸収装置棟、危険物倉庫、発電機室、温水発生室、資材保管庫、プラズマ溶融センター、旧北谷津工場地下部、共同住宅

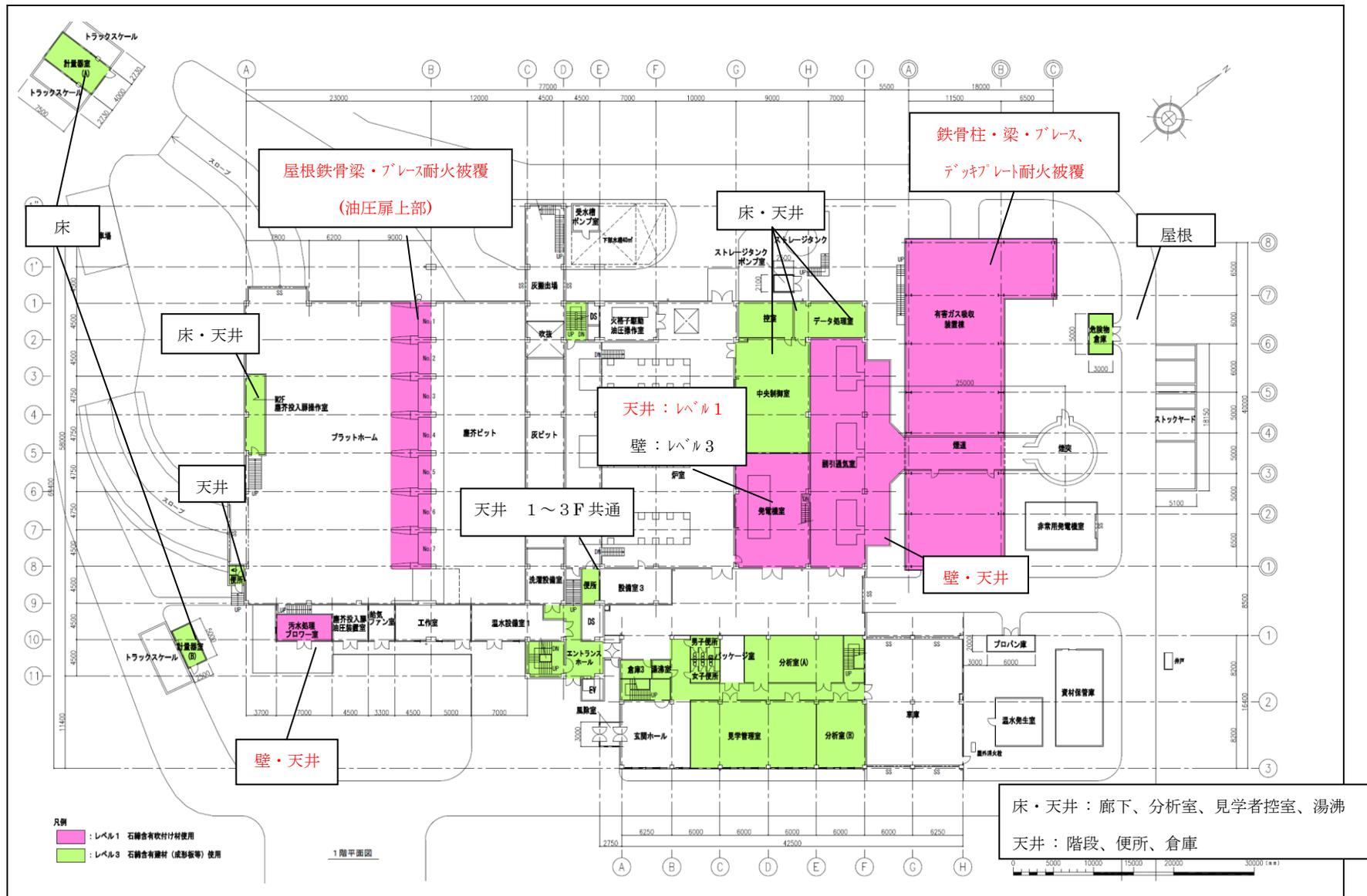
イ. 建築意匠数量

項目		単位	本館工場棟	管理棟	付属建物	その他建物	合計
屋根	パネル	m ²	-	-	21	36	57
	仕様				カラー鉄板棒 葺#30	波形石綿ス レート	
	パネル	m ²	-	-	-	1,147	1,147
	仕様					折板等	
	ALC	m ²	3,162	-	-	546	3,708
	仕様		t=150,100(立上部)			t=120	
	防水	m ²	3,641	-	78	546	4,265
	仕様		シート防水		シート防水	シート防水	
外壁			789	753	-	-	1,542
	仕様		アスファルト防水	アスファルト防水			
	外壁 ALC A10	m ²	241	-	-	2,027	2,268
	〃 CB A15	m ²	-	-	56	311	367
	外壁パネル	m ²	-	-	-	108	108
	外壁アスロック	m ²	-	-	-	156	156
外壁カラー鉄板	m ²	-	-	-	908	908	

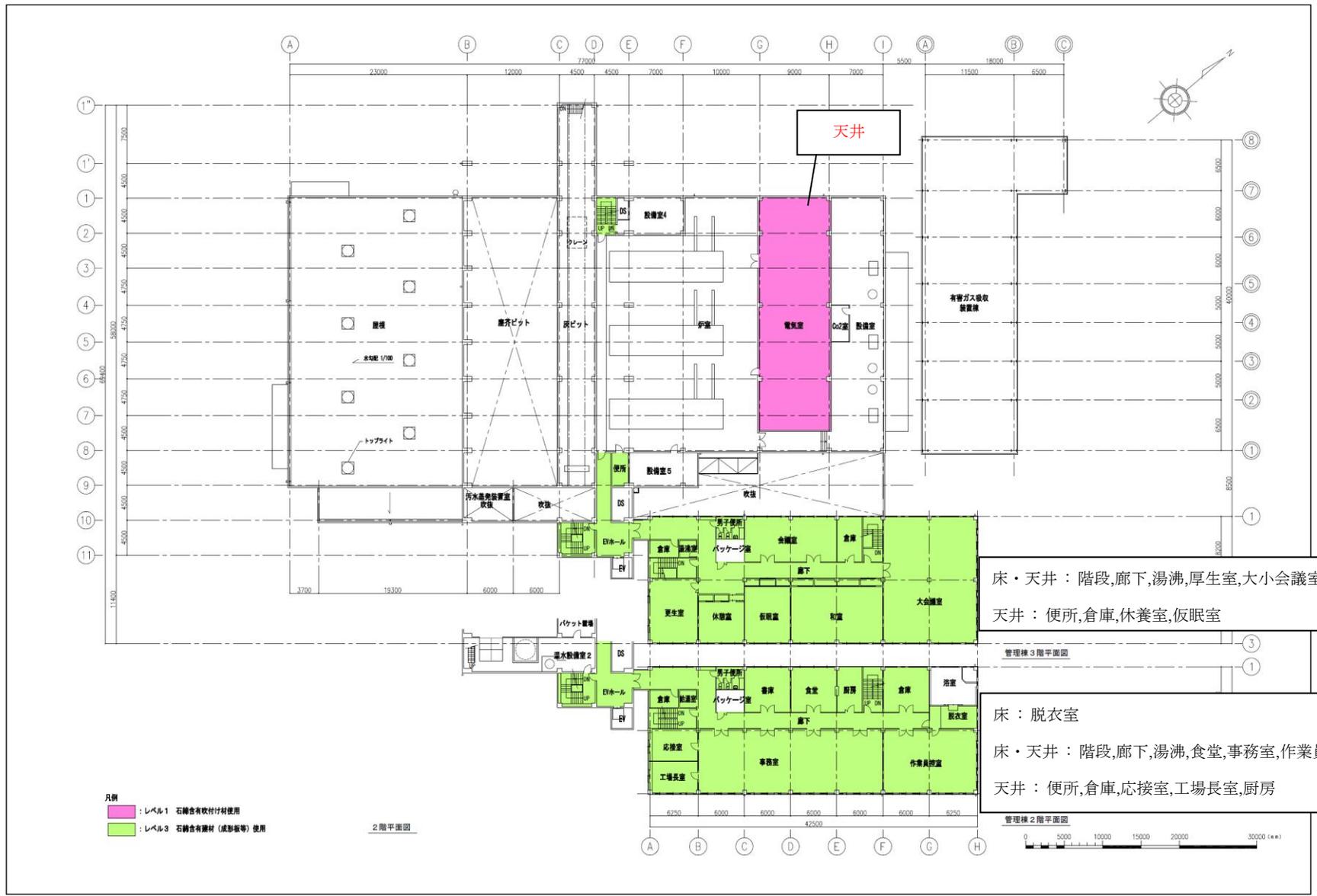
アスベスト混入物の対象範囲図 (参考)



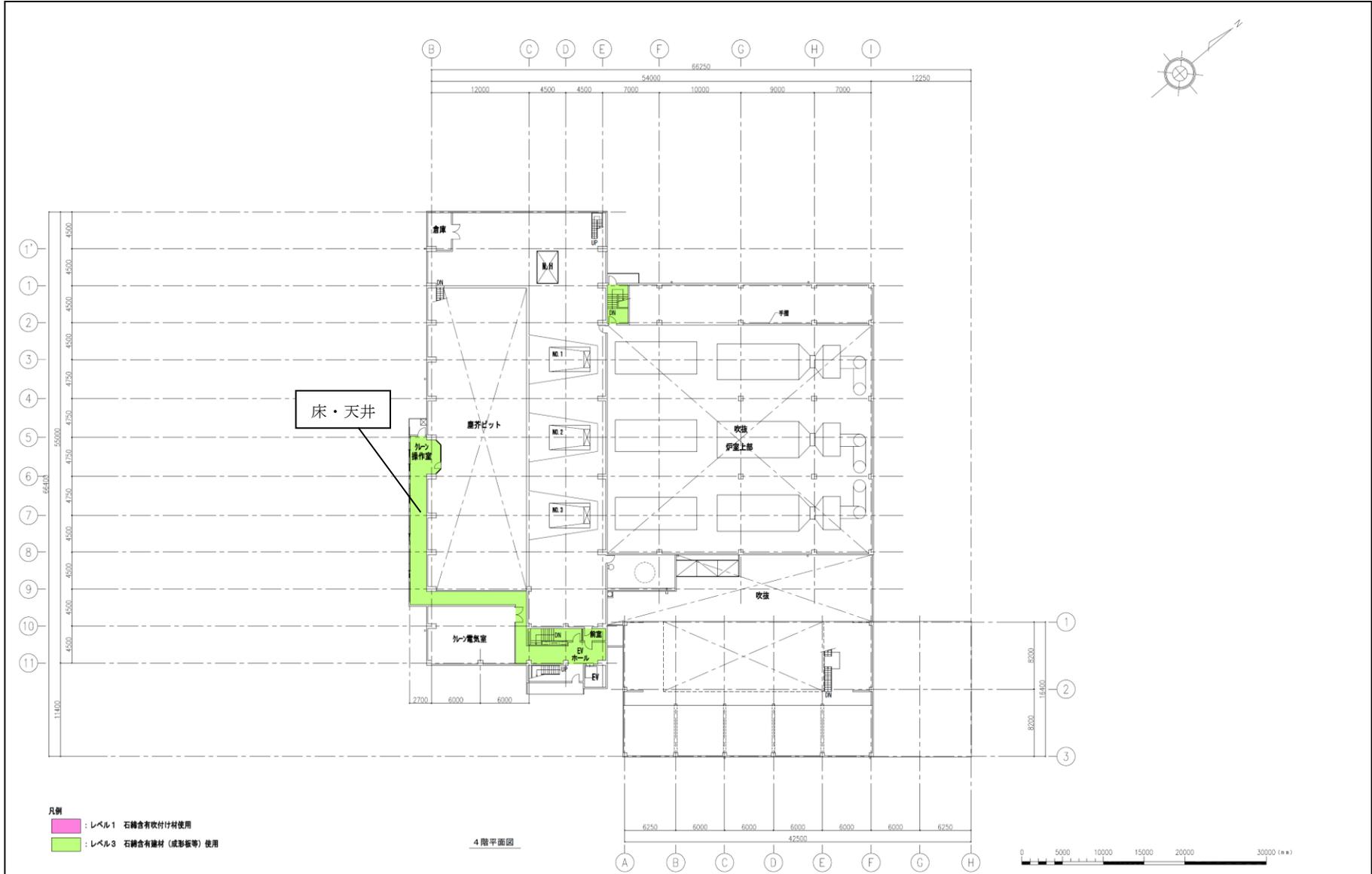
石綿混入物位置図（工場棟 地階平面図）



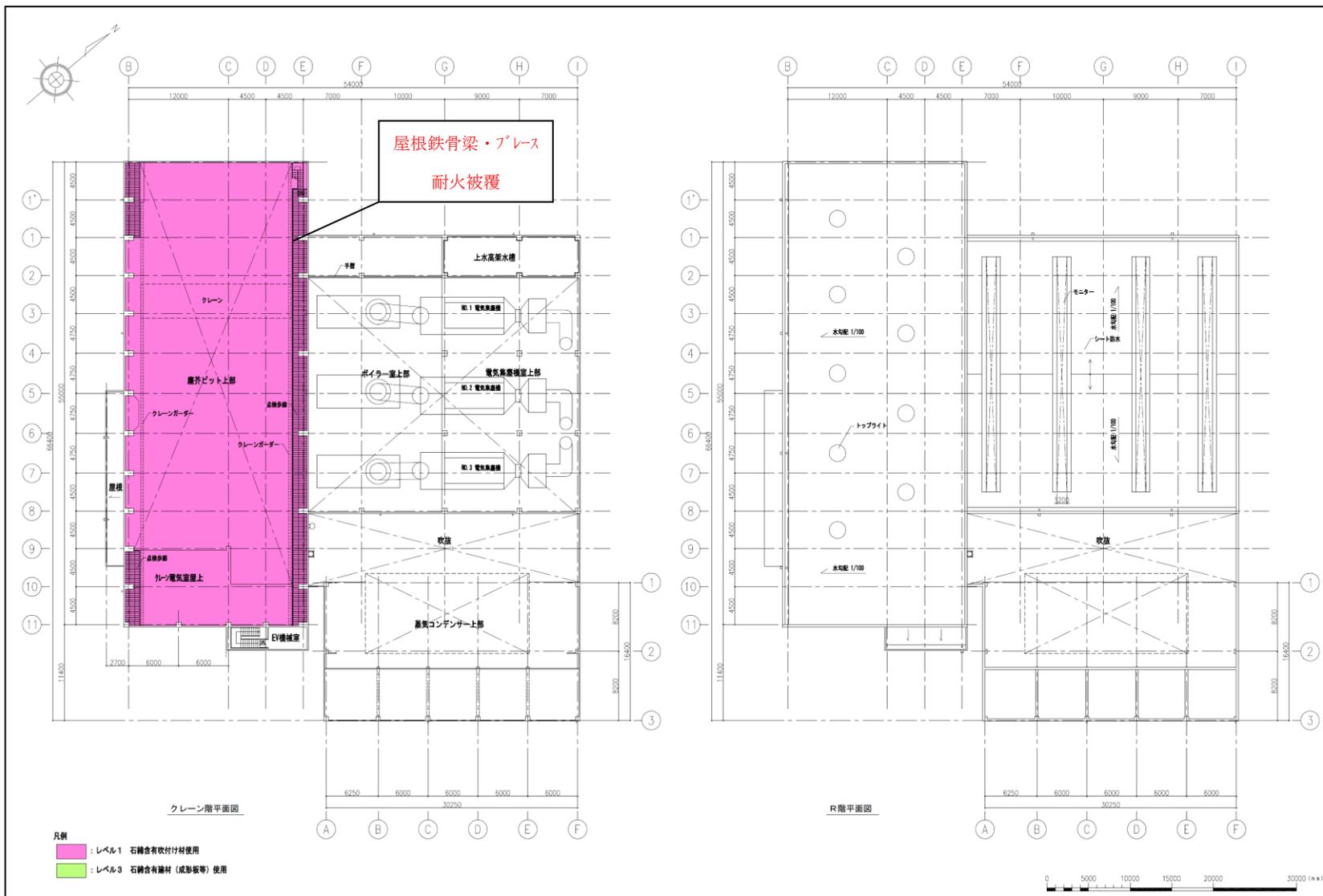
石綿混入物位置図（工場棟・管理棟 1階平面図 配置図）



石綿混入物位置図（工場棟・管理棟 2階平面図）



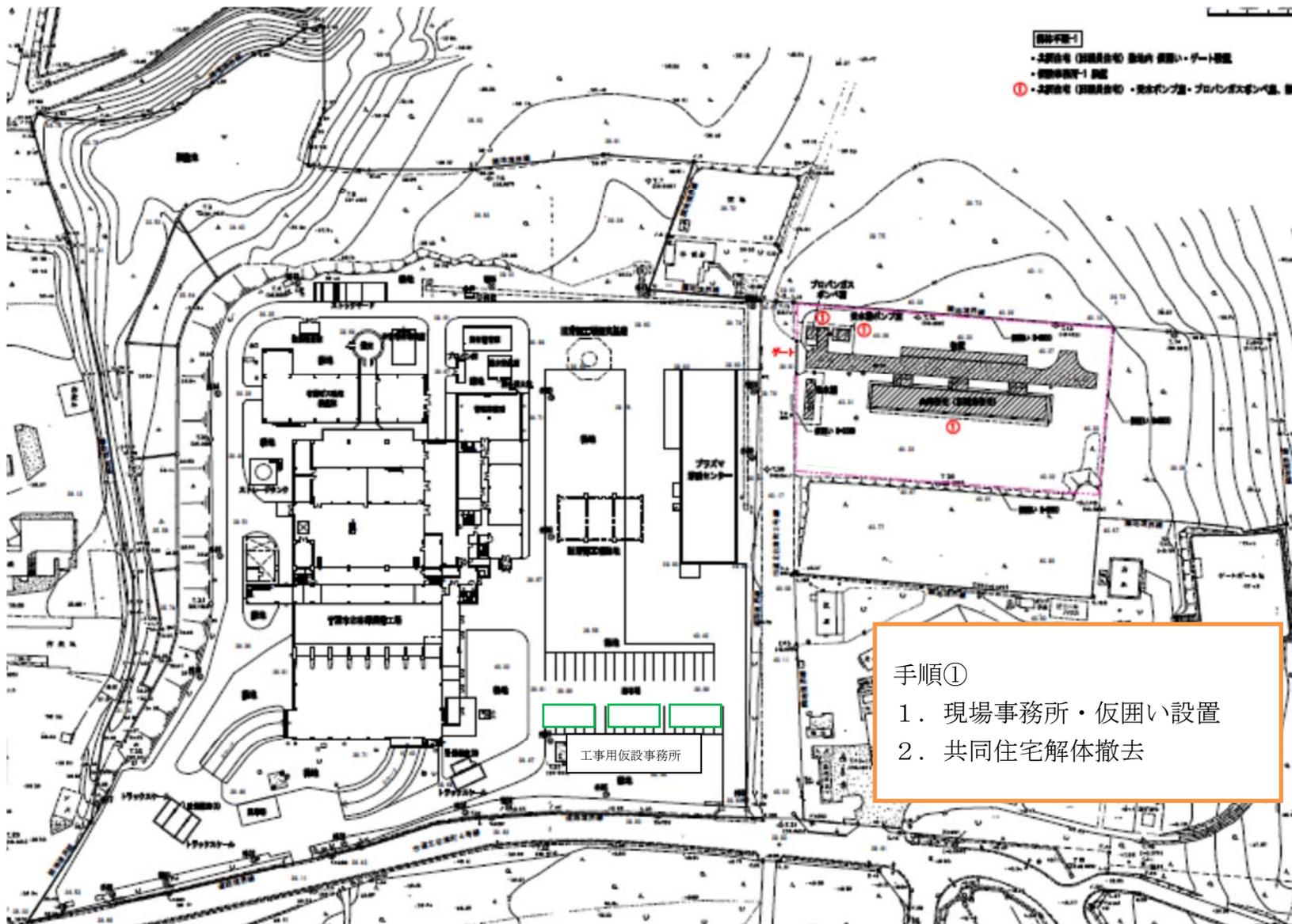
石綿混入物位置図（工場棟 4階平面図）



石綿混入物位置図（工場棟 クレーン階、屋上階平面図）

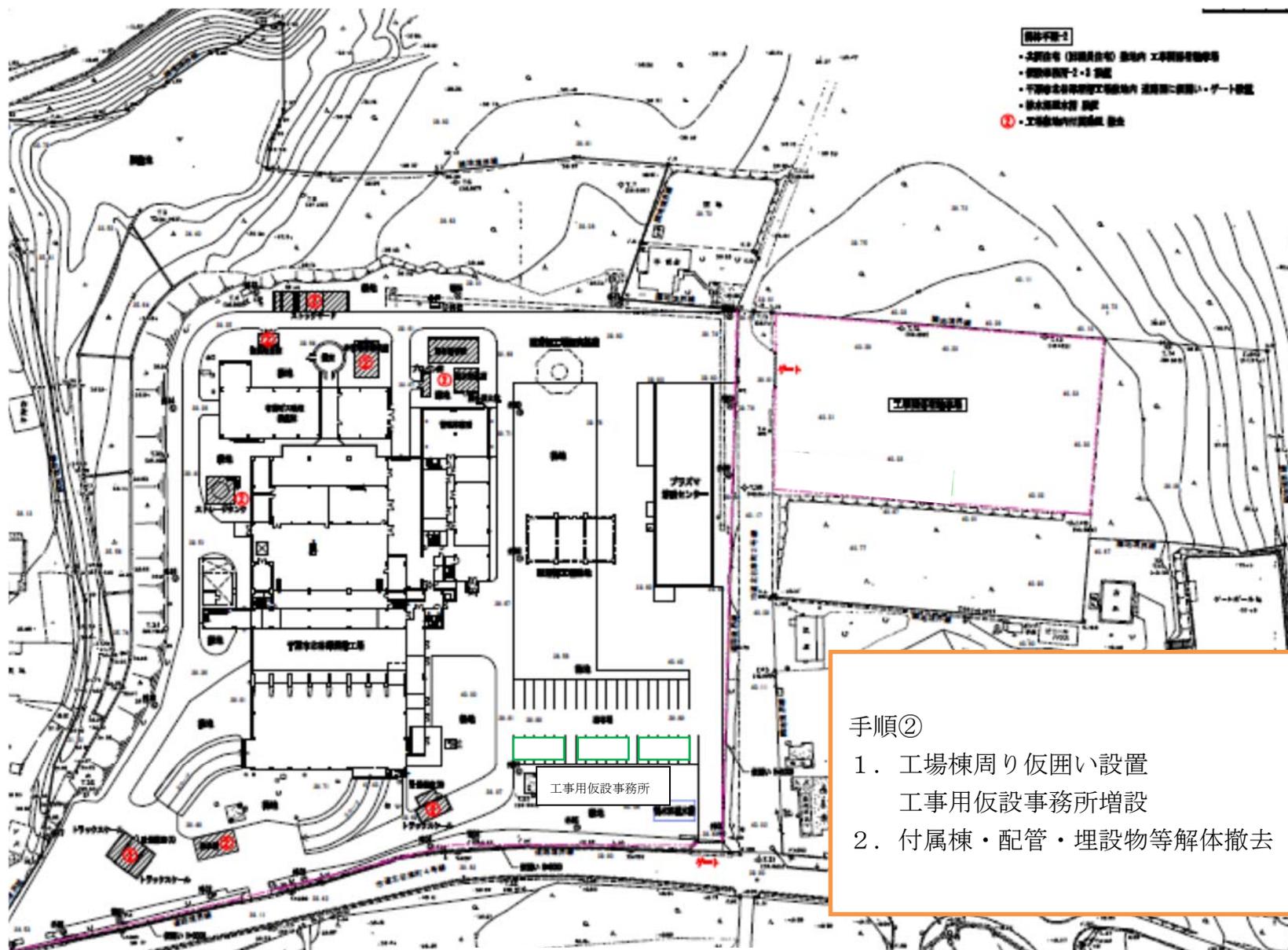
敷地全体の解体撤去手順（参考）

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 手順① | 共同住宅解体撤去 |
| | ・ 現場事務所設置（工場棟駐車場） |
| | ・ 共同住宅周り仮囲い・ゲート設置 |
| | ・ 共同住宅解体撤去 |
| 手順② | 附属棟解体撤去 |
| | ・ 工場棟周りに仮囲い・ゲート設置 |
| | ・ 附属棟・配管等埋設物撤去 |
| 手順③ | 工場棟・煙突及びプラズマ溶融センターの DXN 除染及びアスベスト除去 |
| 手順④ | 工場棟等解体撤去 |
| | ・ 煙突解体撤去 |
| | ・ 管理棟解体撤去 |
| | ・ プラズマ溶融センター解体撤去 |
| | ・ 工場棟解体撤去、水槽類、配管等埋設物撤去 |
| | ・ 旧炉地下部解体撤去 |

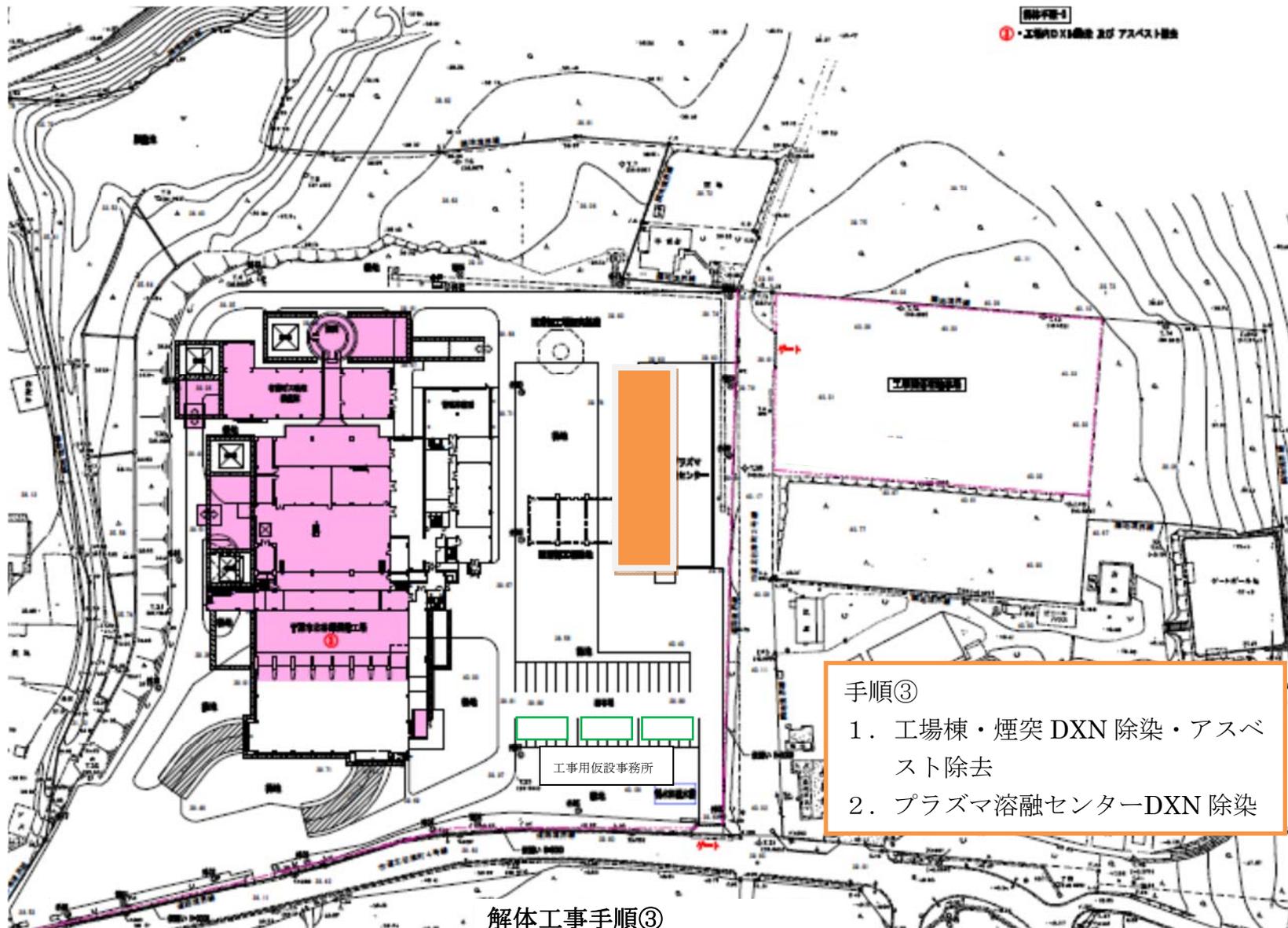


- 手順①
1. 現場事務所・仮囲い設置
 2. 共同住宅解体撤去

解体工事手順①



解体工事手順②

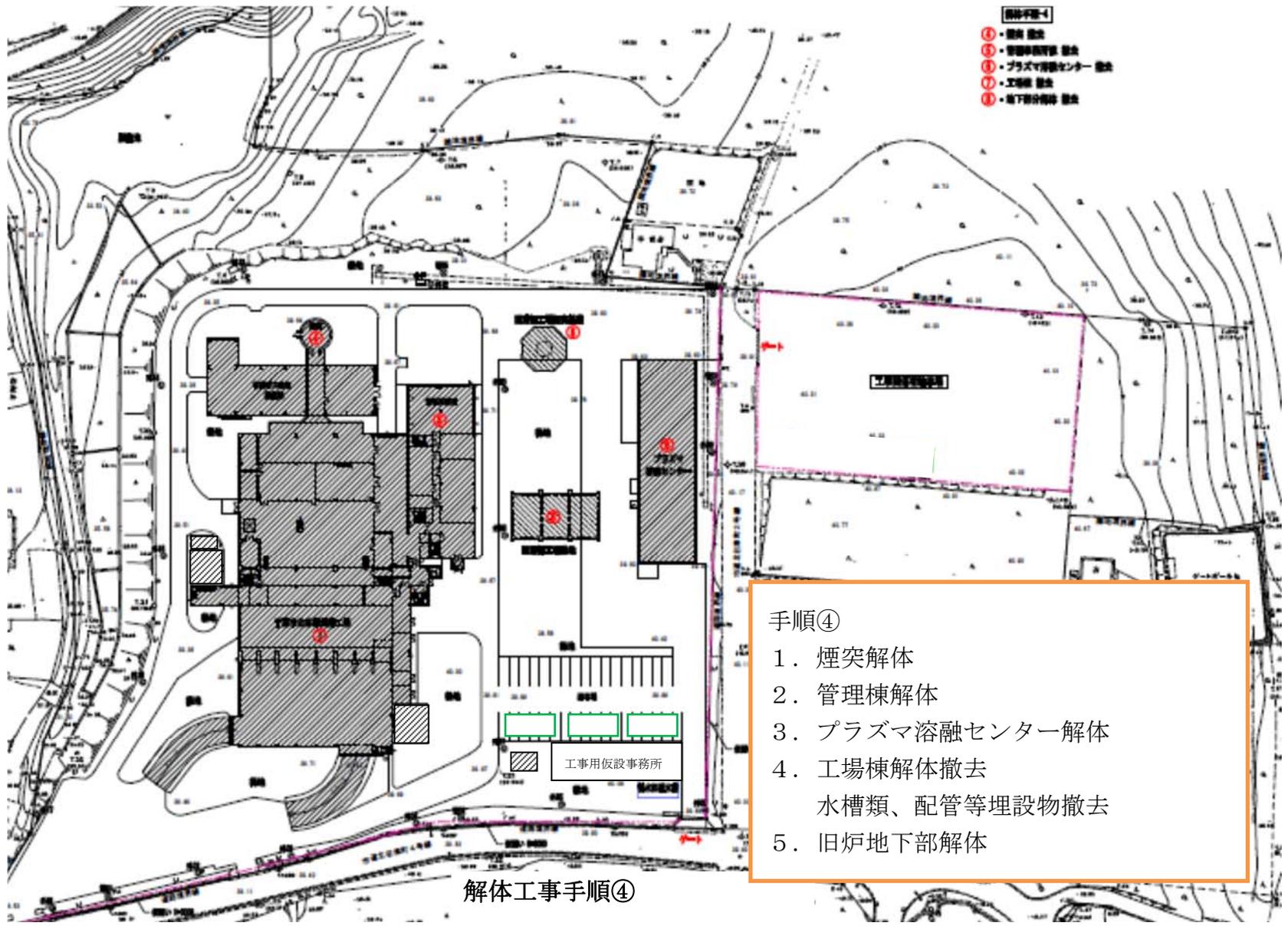


① 工場棟DXN除染及びアスベスト除去

- 手順③
1. 工場棟・煙突 DXN 除染・アスベスト除去
 2. プラズマ溶融センターDXN 除染

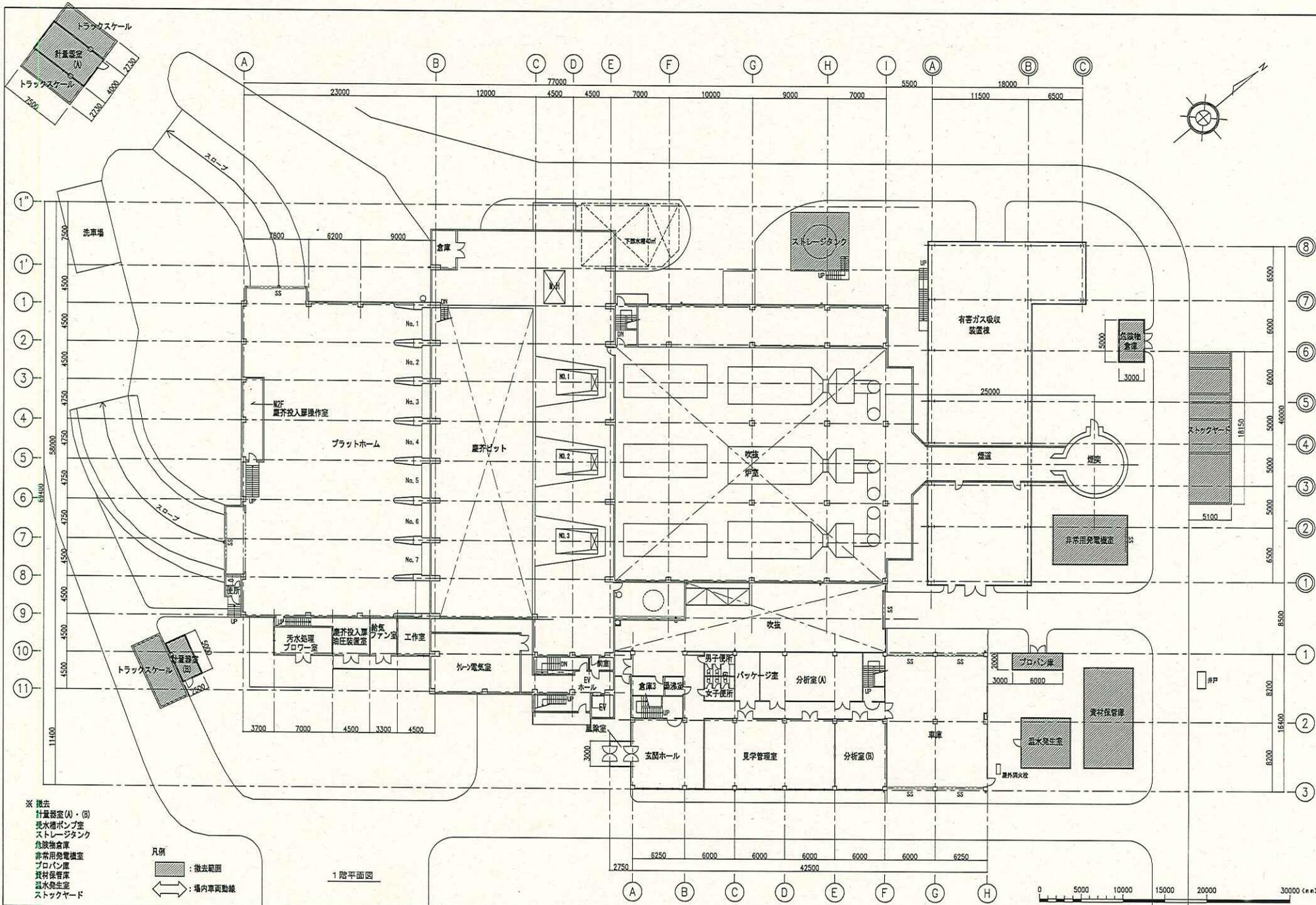
解体工事手順③

かか



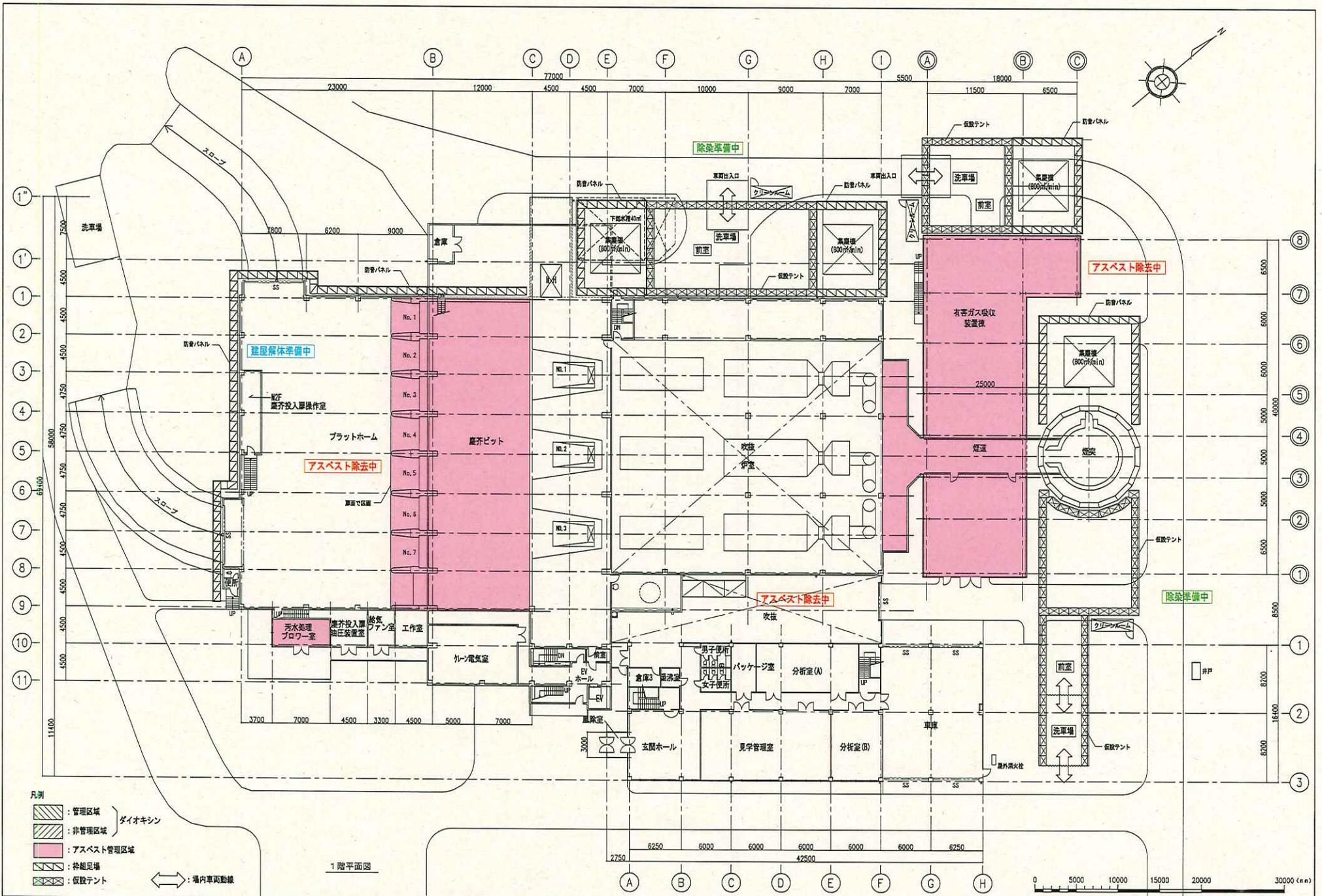
解体工事手順④

北谷津清掃工場解体撤去手順図 (参考)

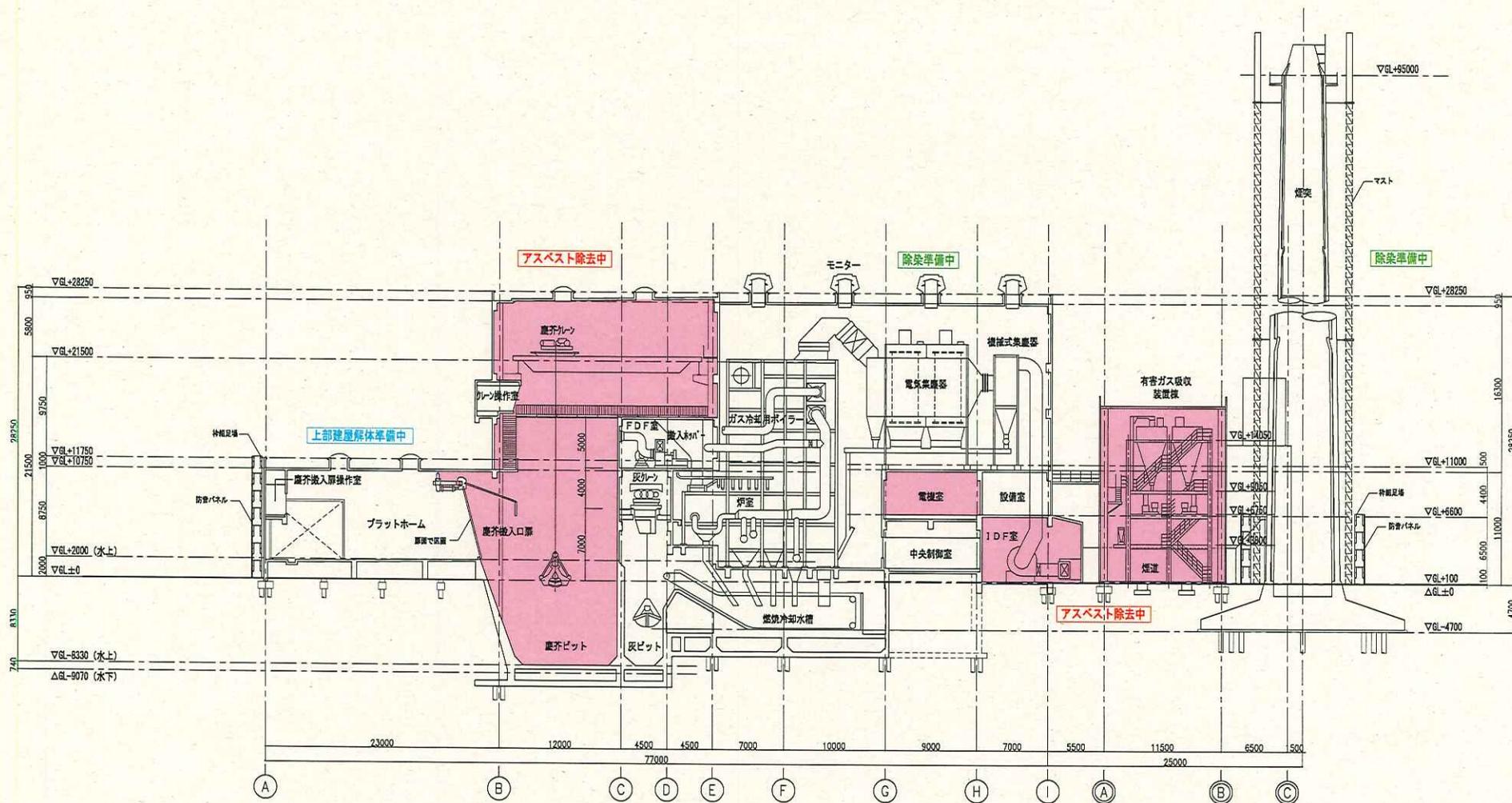


工事名称
 千葉市 北谷津清掃工場解体工事

図面名称	縮尺	日付	図番
仮設準備工事	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	A-205

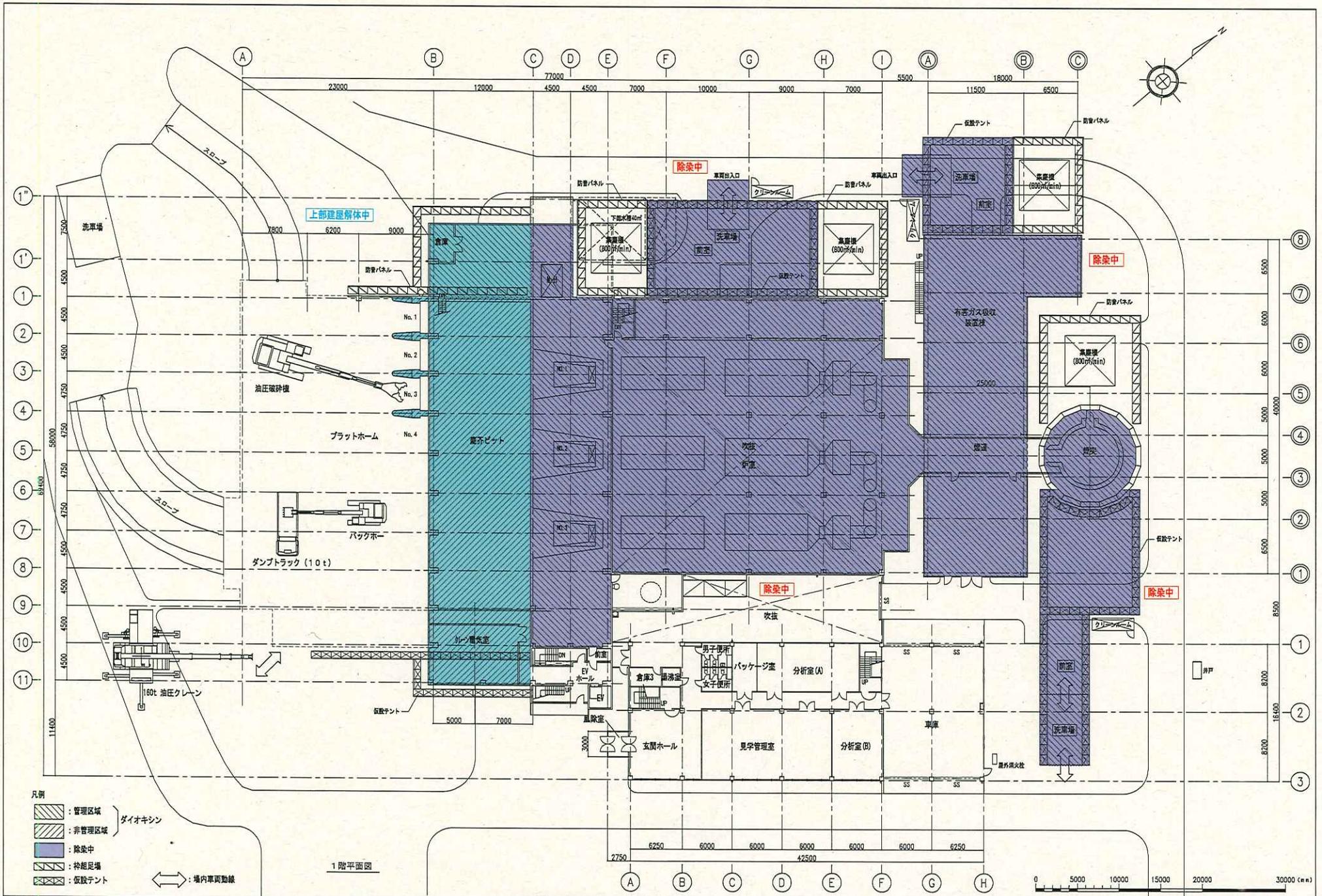


工事名称	千葉市 北谷津清掃工場解体工事	図面名称	仮設計画図(平面図) STEP-1	縮尺	A1=1:200 A3=1:400	日付	2015.3.05	図番	A-206
------	-----------------	------	-------------------	----	----------------------	----	-----------	----	-------

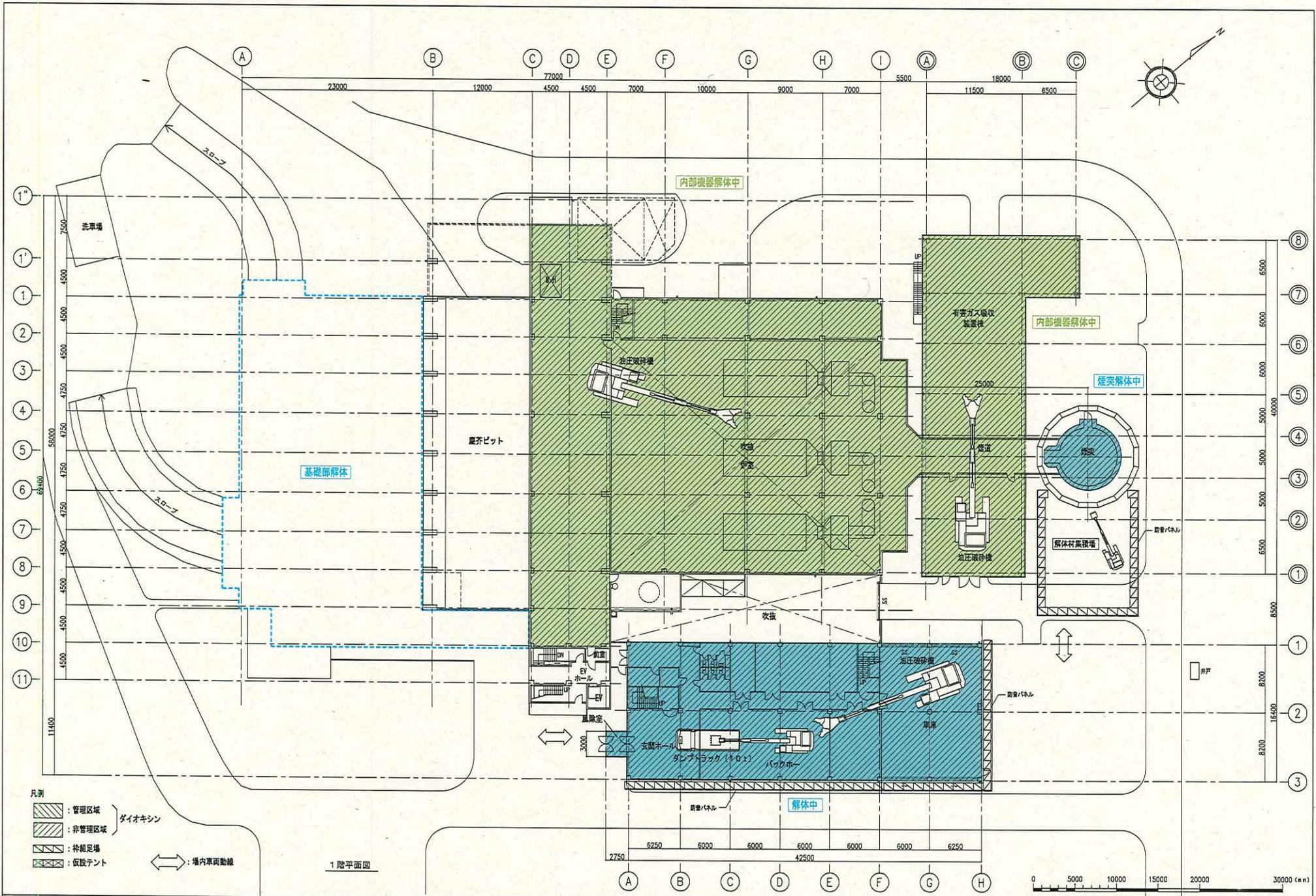


- 凡例
- : アスベスト管理区域
 - : 管理区域
 - : 非管理区域
 - : 枠組足場
- } ダイオキシン

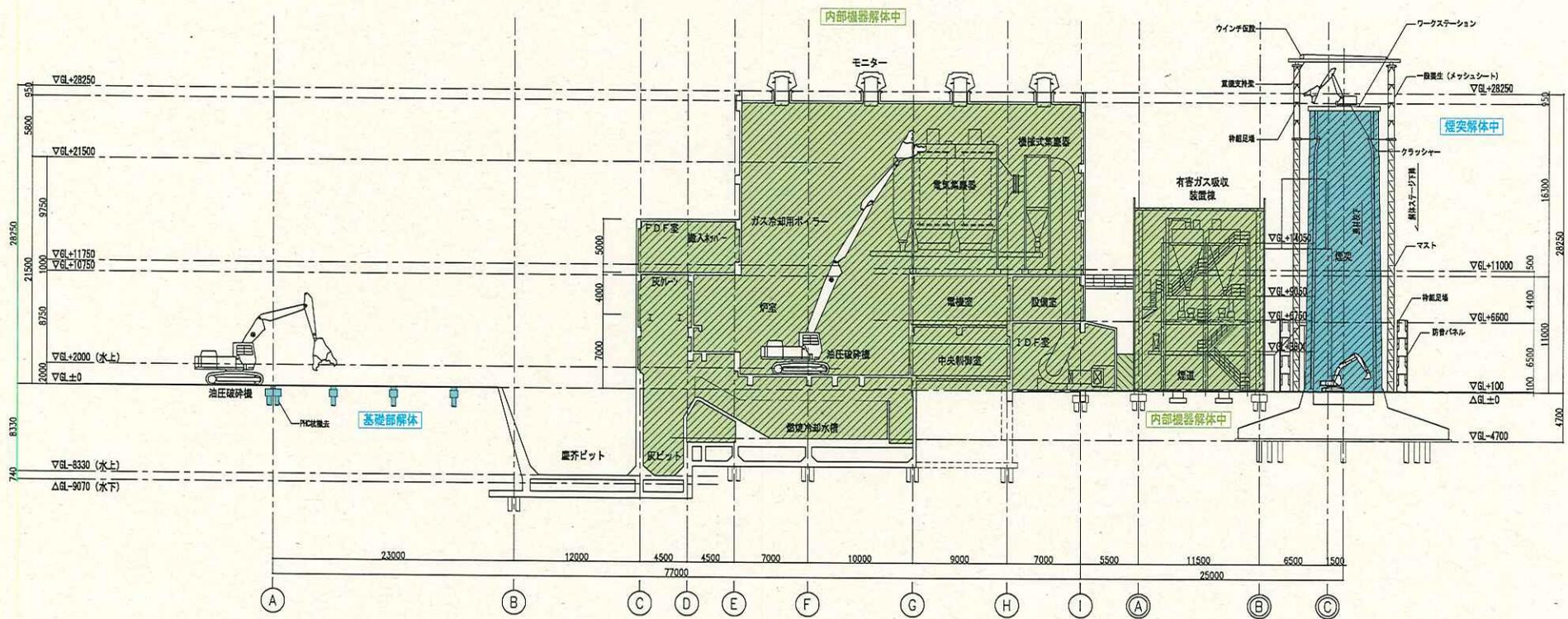
<p>工事名称</p> <p style="text-align: center;">千葉市 北谷津清掃工場解体工事</p>	<p>図面名称</p> <p style="text-align: center;">仮設計画図(断面図) STEP-1</p>	<p>縮尺</p> <p>A1=1:200 A3=1:400</p>	<p>日付</p> <p>2015.3.05</p>	<p>図番</p> <p>A-207</p>
--	--	--	----------------------------	------------------------



工事名称	千葉市 北谷津清掃工場解体工事	図面名称	仮設計画図(平面図) STEP-2	縮尺	A1=1:200 A3=1:400	日付	2015.3.05	図番	A-208
------	-----------------	------	-------------------	----	----------------------	----	-----------	----	-------

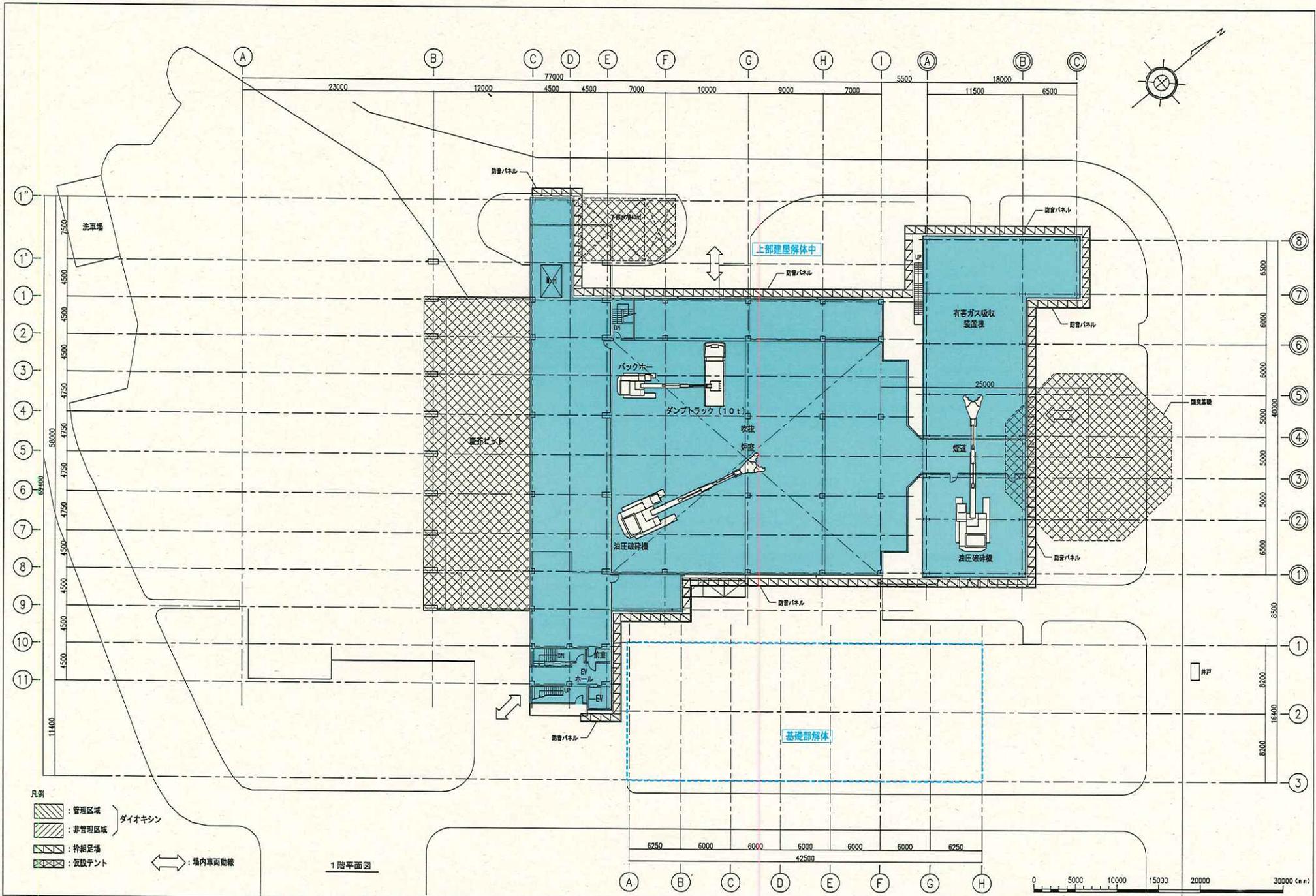


工事名称	千葉市 北谷津清掃工場解体工事	図面名称	仮設計画図(平面図) STEP-3
		縮尺	A1=1:200 A3=1:400
		日付	2015.3.05
		図番	A-210



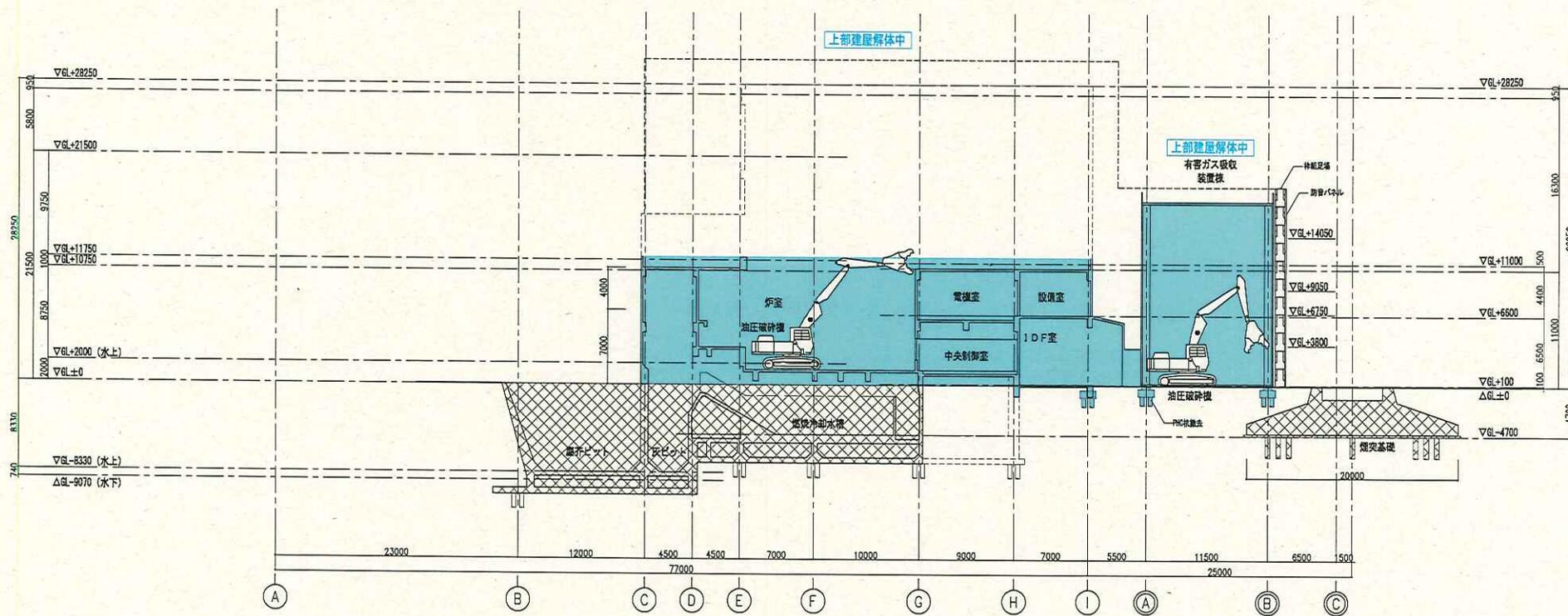
- 凡例
- : 管理区域 } ダイオキシン
 - : 非管理区域 }
 - : 伸根足場

工事名称 千葉市 北谷清掃工場解体工事		図面名称 仮設計画図(断面図) STEP-3	縮尺 A1=1:200 A3=1:400	日付 2015.3.05	図番 A-211
------------------------	--	---------------------------	----------------------------	-----------------	-------------



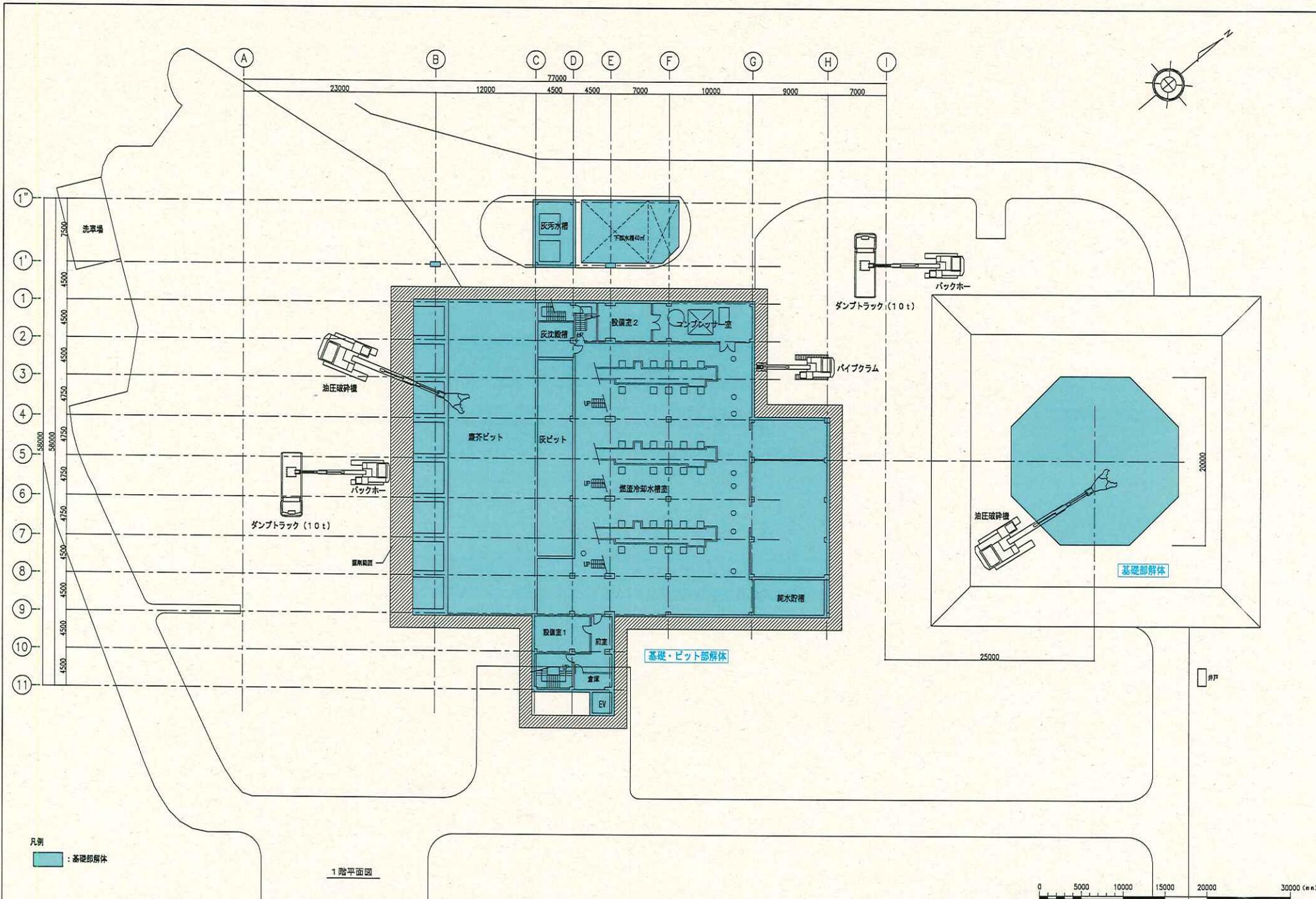
- 凡例
- : 管理区域
 - : 非管理区域
 - : 付帯足場
 - : 仮設テント
- ダイオキシン
- ⇄ : 場内車両動線

1階平面図



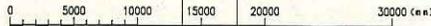
凡例
 : 鉄筋足場

工事名称	千葉県 北谷津清掃工場解体工事	図面名称	仮設計画図(断面図) STEP-4	縮尺	A1=1:200 A3=1:400	日付	2015.3.05	図番	A-213
------	-----------------	------	-------------------	----	----------------------	----	-----------	----	-------



凡例
 : 基礎部解体

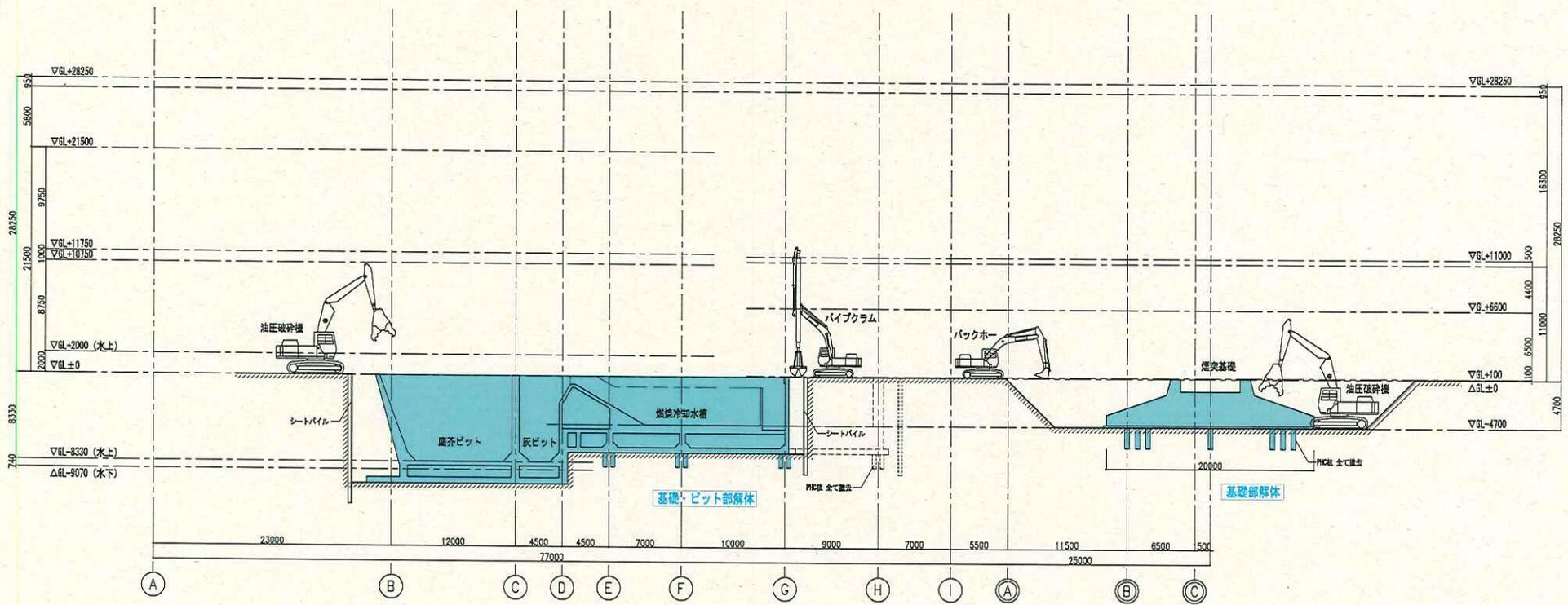
1階平面図



工事名称
 千葉市 北谷津清掃工場解体工事

設計者
 株式会社 日本環境建設センター 建築部 千葉事務所
 〒260-0801 千葉県千葉市美浜区新堀1-10-1

図面名称	縮尺	日付	図番
仮設計画図(平面図) STEP-5	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	A-214



工事名称
 千葉県 北谷清掃工場解体工事

図面名称	縮尺	日付	図番
仮設計画図(断面図) STEP-5	A1=1:200 A3=1:400	2015.3.05	A-215

北谷津清掃工場場内エアコンリスト

場内エアコン調査

番号	使用場所	メーカー	型式	製造年	フロンガス名称	使用量	室外機場所
1	工場棟 4階塵芥クレーン操作室	ダイキン工業(株)	F56MTEV-W	2011	R410A	1.4Kg	クレーン室外
2	工場棟 4階塵芥クレーン電気室	三菱電機(株)	MUZ-GXV28K	2003	R410A	1.0Kg	プラットフォーム屋上
3	工場棟 1階タービン室内AVR室	日立アプライアンス(株)	RPK-AP40K	2010 - 04	R410A	1.3Kg	タービン室外
4	工場棟 1層中央制御室奥 データ処理室	日立製作所	RP-J140H1	1998 - 04	R22	5.5Kg	工場棟-飛灰棟間外
5	工場棟 1層中央制御室横 休憩室	ダイキン工業(株)	RY80DE	不明	R22	3.8Kg	休憩室外
6	工場棟 灰クレーン操作室1号機	日立	RAC-226EW	不明	R22	0.68Kg	クレーン機上
7	工場棟 灰クレーン操作室2号機	(株)富士通ゼネラル	AO-E22V	2009	R410A	0.62Kg	クレーン機上
8	計量室	三菱電機(株)	PUZ-J112GAP	不明	R22	4.5Kg	計量室外
9	プラットフォーム2階監視室	三菱電機(株)	PUH-J80GA	不明	R22	3.3Kg	監視室外1階部分
10	旧 計量室	日立	不明	不明(古い)	不明	不明	旧計量室外
11	管理棟3階和室(小)	日立アプライアンス(株)	RPV-NP160K1	2006 - 06	R410A	4.0Kg	管理棟4階ファンロア

フロンの回収と破壊は終わっています。